RSM清和監査法人のご紹介

Introduction of RSM Seiwa

Contents

Ⅰ. 経営理念 / 行動指針

Ⅱ. 法人のご案内

1. 法人概要
2. 品質管理体制
3. メンバーファーム / パートナー法人
4. 公益監督委員会

Ⅲ. 監査業務のご案内

1. 当法人の提供する監査業務
2. 当法人のクライアント

Ⅳ. その他サービスラインのご案内

1. 株式上場関連サービス
2. IFRS関連サービス
3. J-sox関連サービス
4. リスクアドバイザリーサービス

Ⅴ. パートナーのご紹介

Ⅰ. 経営理念 / 行動指針

経営理念

高い監査品質により、資本市場の発展に貢献する

RSM Experience

Our purpose

RSMの存在意義は、変化する世界において信頼を与えること

戦略、ソリューション、ガバナンス、行動に至るまで、事業のあらゆる側面における指針として、RSMの存在意義は職員、クライアント、サービス、地域社会に対するアプローチを定め、RSMの本質を形作るものとなります。

Our values

私たちが下すすべての決断はRSMの価値観に導かれています。
価値観はすべての行動の基盤となります。



Respect and uncompromising integrity

言葉よりも行動で示すべく、正しいことを行うこと



Succeeding together

包括性と個性を受け入れ、深い理解に基づいた強い関係を築くために効果的に協力すること



Excellence

常に品質を重視し、個人としても集団としても、すべての行動においてベストを尽くすこと



Impactful innovation

変化を歓迎し、洞察力とテクノロジーを駆使して、クライアントと職員に真の変化をもたらすこと



Acting responsibly

職員、顧客、地域社会、そして地球に対する責任を果たすことで、より良い未来を築くこと

Ⅱ. 法人のご案内

1. 法人概要

法人名	RSM清和監査法人
設立	2004年3月30日
資本金	45,000千円
理事長	戸谷 英之
所在地	東京事務所 〒107-0052 東京都港区赤坂3-3-3住友生命赤坂ビル4階 神戸事務所 〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通8 神港ビルヂング1階

Email
info@seiwa-audit.or.jp

Web
https://www.rsm.global/japan/audit/ja

Ⅱ. 法人のご案内

1. 法人概要

人員構成（2026年11月1日現在）

	東京事務所	神戸事務所	合計
パートナー	20名	6名	**26名**
専門職員（公認会計士）	90名	8名	**98名**
専門職員（公認会計士試験合格者）	11名	4名	**15名**
専門職員（米国公認会計士等）	15名	1名	**16名**
研修生、その他	9名	-	**9名**
監査アシスタント・事務職員	19名	3名	**22名**
非常勤職員	17名	8名	**25名**
合計	**181名**	**30名**	**211名**

パートナー及びインチャージクラスの専門職員は大半が大手監査法人の出身であり、豊富な実務経験を有します。その経験を活かし、クライアント1社1社の実態に応じた適切かつ迅速な判断をいたします。また、高品質かつ円滑な監査業務の遂行のため、職員の研修にも力を入れています。

関与会社数（2026年11月1日現在）

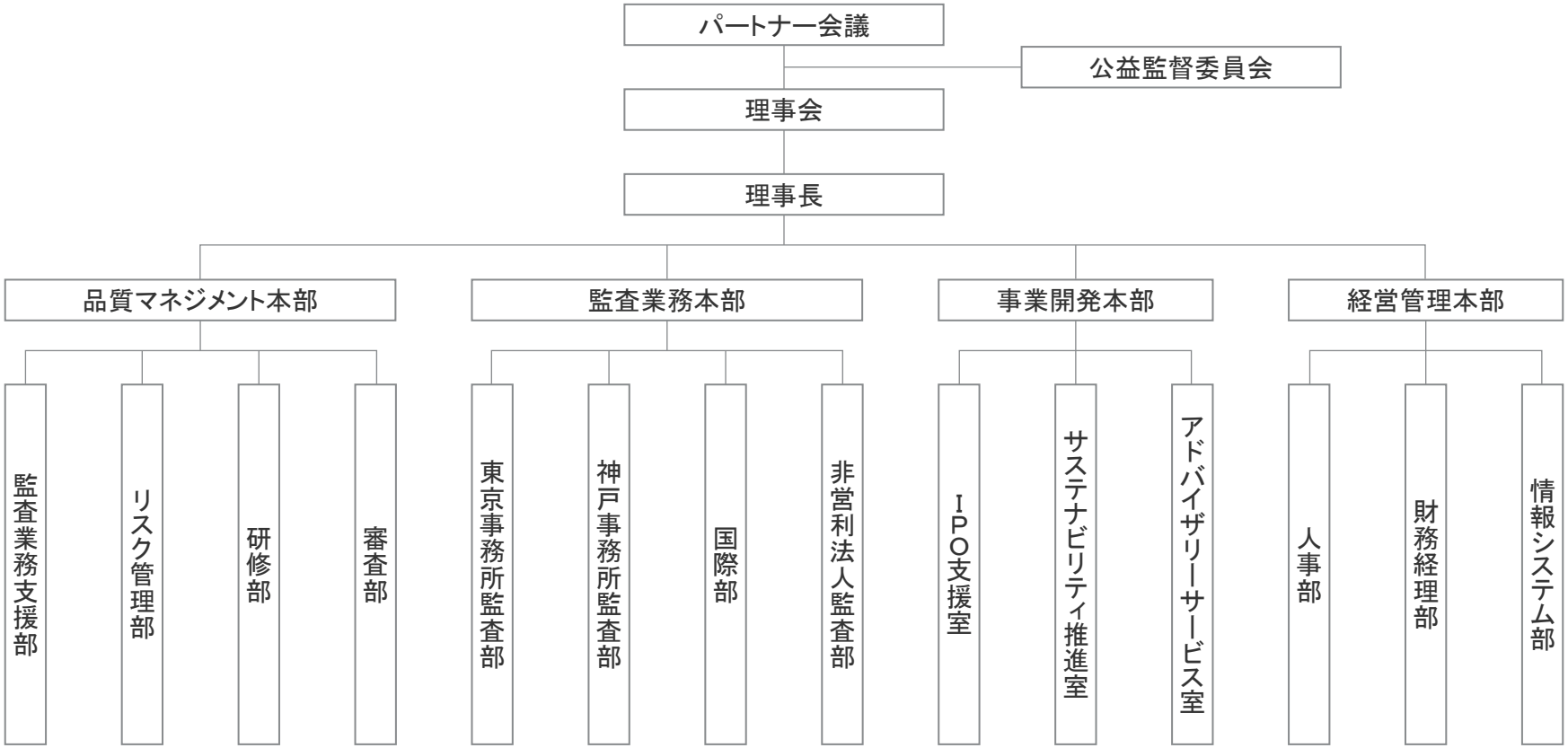
	東京事務所	神戸事務所	合計
金融商品取引法及び会社法監査	29社	3社	**32社**
金融商品取引法監査	1社	-	**1社**
会社法監査	27社	4社	**31社**
学校法人監査	-	4法人	**4法人**
社会福祉法人監査（任意含む）	-	11法人	**11法人**
その他（非監査業務含む）	130社	25社	**155社**
合計	**187社**	**47社**	**234社**

上場企業38社（TOKYO PRO Market上場2社、Fukuoka PRO Market上場1社を含む）・IPO33社を含む計234社（内、非監査業務（上場4社、非上場83社））に関与しており、中堅監査法人に属します。これは組織的監査が欠かせない現代において、高品質を保ちつつ機動的な監査対応が可能な規模です。

Ⅱ. 法人のご案内

2. 品質管理体制

組織図



Ⅱ. 法人のご案内

2. 品質管理体制

監査品質に関する報告書及び監査法人のガバナンス・コード

RSM清和監査法人は、「高い監査品質により、資本市場の発展に貢献する」ことを経営理念とし、監査品質の維持、向上を業務運営における最重要課題として、品質管理体制（品質管理基盤）の構築に取り組んでいます。

また、その前提となる監査事務所の経営基盤の充実・強化は不可欠なものであり、品質管理体制を支えるための人的基盤、デジタル化に対応するためのIT基盤、特定の監査報酬に左右されないサステナブルな監査事務所であるための財務基盤、企業の海外進出に対応するための国際対応基盤、これらの基盤の全体を支えるものとしての組織・ガバナンス基盤を整備しています。

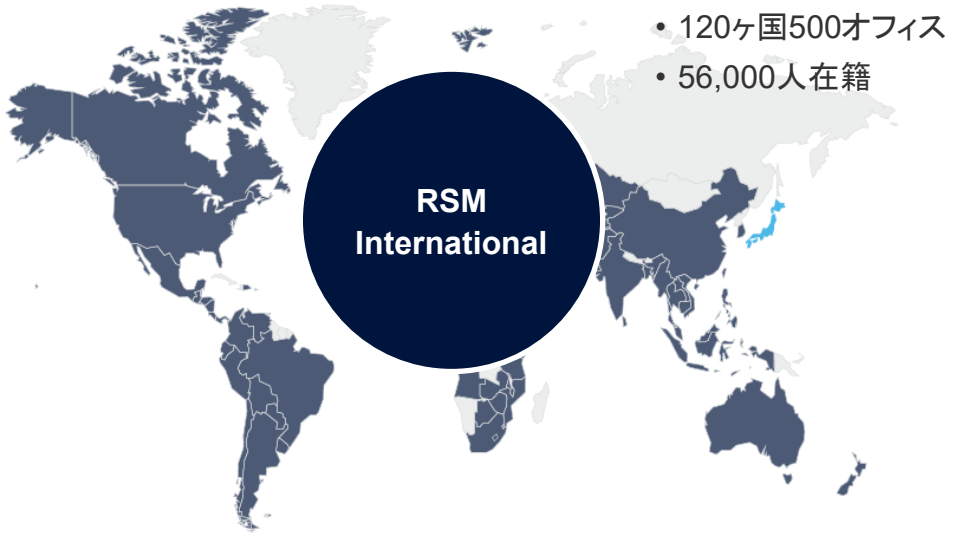
これら6つの経営管理基盤（品質管理基盤、組織・ガバナンス基盤、人的基盤、IT基盤、財務基盤、国際対応基盤）の詳細と監査法人のガバナンス・コードへの対応状況を「監査品質に関する報告書2025」にまとめております。

詳細は当法人のウェブサイトにて公開しています。
https://www.rsm.global/japan/audit/ja/audit-quality-report

Ⅱ. 法人のご案内

3. メンバーファーム / パートナー法人

グローバルネットワーク

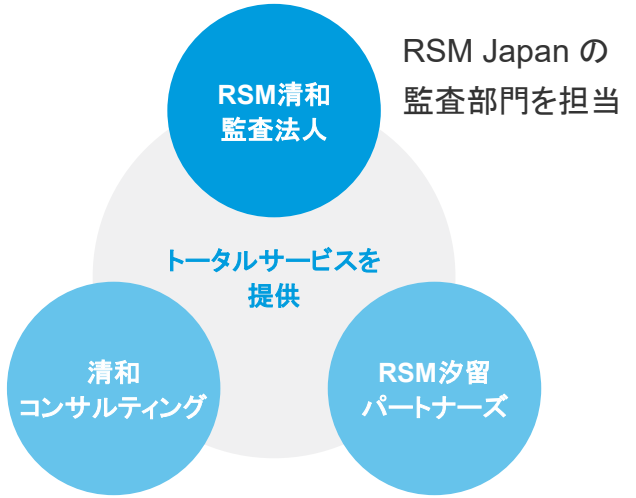


- 120ヶ国500オフィス
- 56,000人在籍

1964年に設立され、60年以上にわたって世界中のクライアントに会計、税務及びコンサルティングサービスを提供してきた実績をもつ。

直近の全世界収益はUSD7.7Billion（約1兆2,000億円）であり、Big4に次ぐ規模を誇る国際的な会計事務所ネットワークとなっている。

国内パートナー法人



RSM Japan の
監査部門を担当

- バリュエーション
- PPA
- 財務デューデリジェンス
- 税務業務
- システムの導入支援
- 多様な専門家サービス

Ⅱ. 法人のご案内

4. 公益監督委員会

公益監督委員会は監査法人に求められる社会的責任が高まる中、法人経営機能の強化に合わせ、その実効性について外部委員の知見を活かしながら監督・評価することで、より透明性の高い法人運営態勢の構築に資することを目的に設置しています。

外部有識者たる委員の氏名及び略歴

木下 俊男 氏（公認会計士・税理士・米国公認会計士）

- クーパースアンドライブランドジャパン（現 PwC Japan 有限責任監査法人）に入所後、米国クーパースアンドライブランド及び米国プライスウォーターハウスクーパースのパートナーを歴任
- その後、初代の日本公認会計士協会専務理事に就任
- 同協会専務理事退任後はグローバルプロフェッショナルパートナーズ株式会社の代表取締役社長、企業の顧問 及び上場企業の社外役員を歴任

高 秀樹 氏

- 国税庁（その後、大蔵省に転籍）入庁後、渋谷税務署副署長、静岡県副知事、財務省主計官、北海道財務局長などの官職を歴任
- 財務省退官後は民間企業の代表取締役社長、企業の顧問及び上場企業の社外役員を歴任

※公益監督委員会は2名の外部委員と1名の内部委員から構成され、原則月1回開催しています。

Ⅲ. 監査業務のご案内

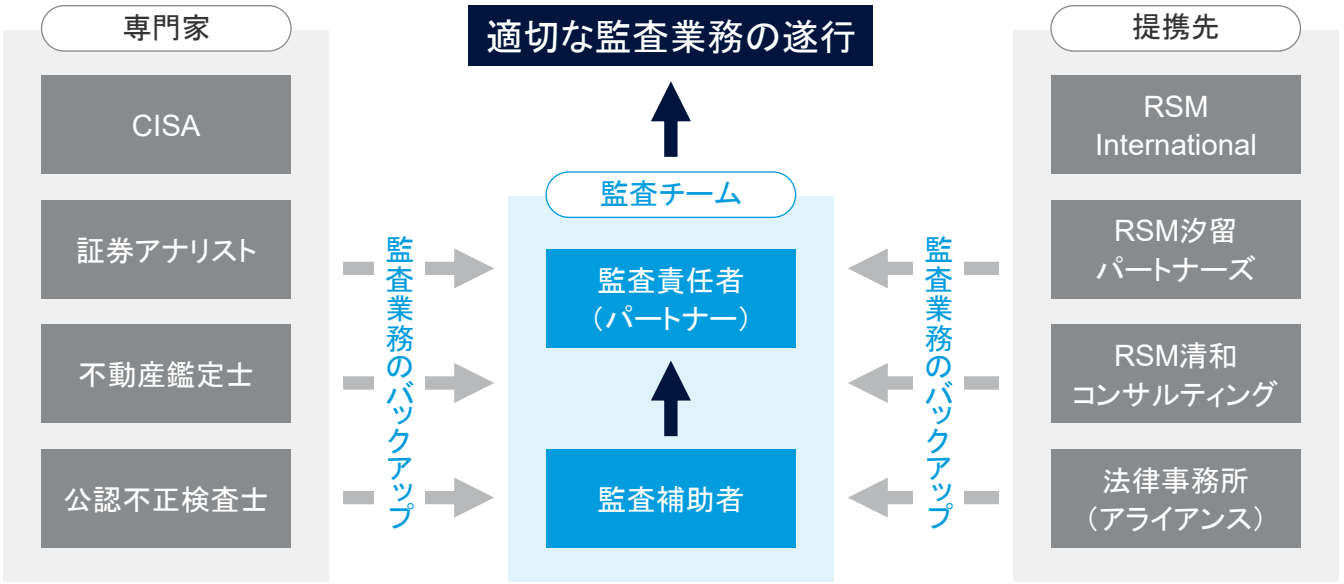
1. 当法人の提供する監査業務

監査チームの編成

監査チームは監査責任者とそれを補助する補助者より構成されます。監査責任者は監査意見を表明する際の最終責任者であり、クライアントの監査業務の遂行を全面的に統括いたします。補助者は、監査計画に基づき、主査の統括の下、組織的な監査手続を実施し、監査責任者の意見形成を補助します。

また、監査チームのほか、監査の特定分野において専門性を有する補助者（CISA、証券アナリスト、不動産鑑定士、公認不正検査士など）による、高品質な監査を実現する体制を整えています。

必要に応じ、パートナー法人である税理士法人や提携関係にある外部の法律事務所の見解を求め、監査の品質を維持します。

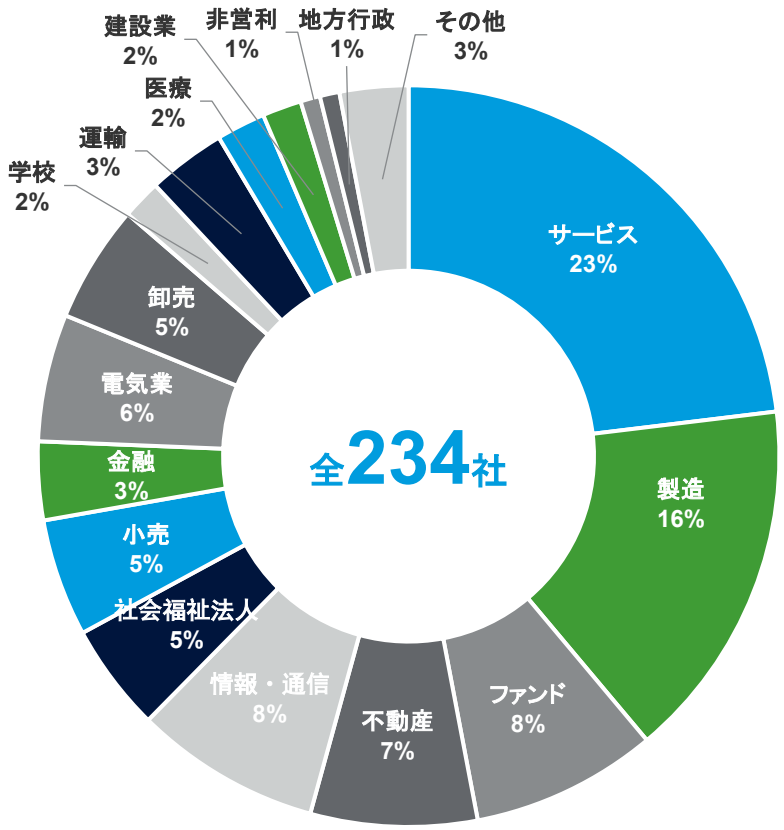


Ⅲ. 監査業務のご案内

2. 当法人のクライアント

業種別会社数

（2026年11月1日現在）



RSM清和監査法人は、幅広い業種のクライアントに監査サービスを提供しています。

当法人は、大手監査法人の金融部出身者や米国CPAを中心とした海外業務経験者を擁しているほか、証券アナリストや不動産鑑定士といった専門家も所属しています。

構成員全員の顔が見える中堅監査法人であるがゆえに、これら専門分野のナレッジを法人全体で共有することが可能です。

業界特有の経験・知識を必要とする企業やグローバルビジネスを展開する企業など、あらゆるクライアントニーズに対応することができます。

クライアント1社1社とのリレーションを大切にし、スピードが求められるビジネス環境において迅速に対応します。

Ⅳ. その他サービスラインのご案内

1. 株式上場関連サービス

株式上場支援

株式上場に必要な高品質かつきめの細かいサービスを迅速に提供いたします！

企業が上場する過程では、さまざまな課題に直面します。当法人には、これまでの監査やコンサルティング業務で培ってきたノウハウが蓄積されていますので、このノウハウを発揮し、企業1社1社に適したオリジナルのサービスを提供することで、上場へ向けたお手伝いをさせていただきます。

Step 1	Step 2	Step 3
短期調査	上場支援作業	上場申請
• 財務状況や管理体制の現状把握 • 上場に向けた課題の抽出 • 改善策の提示とスケジュール策定	• 予算・事業計画の策定 • 規程類の整備、内部統制の構築・運用 • 月次・四半期決算体制の構築、早期化	• 上場申請書類（Ⅰの部・Ⅱの部）の作成 • ミーティングへの出席、指摘事項の解決 • 上場後の各種サポート

Ⅳ. その他サービスラインのご案内

1. 株式上場関連サービス

株式上場支援

株式上場に必要な杓子定規でない
監査証明業務を提供いたします！

一部の株式市場を除き、企業には上場前2期間の財務諸表に対して監査証明を受けることが義務付けられています。当法人では、企業1社1社のビジネス環境や事情を十分に考慮し、深度ある監査を行います。もちろん、上場後の継続的な監査にも関わらせていただきます。

＜これまで関与した企業の上場実績＞

2012/08	（株）ダイナムジャパンホールディングス	香港証券取引所
2012/09	（株）新東京グループ	TOKYO PRO Market
2013/07	HABITA CRAFT（株）	TOKYO PRO Market
2013/10	（株）エコグリーン	TOKYO PRO Market
2023/09	（株）ライズ・コンサルティング・グループ	東京証券取引所グロース市場
2024/12	BABY JOB（株）	TOKYO PRO Market
2025/01	（株）SMSデータテック	TOKYO PRO Market

現在もグロース市場を中心として複数のIPO案件に関与しています。

Ⅳ. その他サービスラインのご案内

2. IFRS関連サービス

影響度調査

クライアントの要望（範囲、深度、予算など）や会社の特性（業種、規模など）に合わせ、IFRSの影響度調査を実施しております。影響度調査の結果については、簡易的なレポートを作成するとともに、導入に向けた課題やその対策について併せてご報告させていただきます。

IFRS適用実務に関するアドバイス

IFRSを適用する手順、移行の仕方等についてアドバイスを提供しております。こちらには、RSM International の専用窓口であるIFRSヘルプデスクを始めとしたRSMネットワークを駆使し、すでにIFRSが全面的に導入されている国々で直面した問題点も参考にしながらアドバイスさせていただきます。

Step 1

予備調査

- 適用に伴う影響の把握
- 導入に向けた課題の抽出
- 導入のためのIFRS計画表の作成

Step 2

コンバージョン

- IFRSに対応した会計方針の決定
- IFRSに対応したマニュアルの作成
- IFRS導入業務に関与する方々への研修

Step 3

導入・定着化

- 会計方針の最終調整
- 導入・運用に向けた継続的なモニタリング
- 内部統制の強化・効率化の検討

＜現在関与している企業の実績＞

【A社】

アジア中心にビジネス展開する上場外国企業に対して、IFRSからJGAAPへのコンバージョン業務を提供

【B社】

韓国に親会社を持つ日本の上場企業に対して、JGAAPからIFRSへのコンバージョン業務を提供

【C社】

海外上場目的で作成するIFRSベースの財務諸表の監査業務を提供　etc

Ⅳ. その他サービスラインのご案内

3. J-sox関連サービス

J-sox導入・改善支援

内部統制計画（評価範囲の決定含）作成支援、全社統制や各業務プロセス等に関連する必要資料（3点セット：業務記述書、フローチャート、リスクコントロールマトリックス）文書化支援、各業務プロセスの整備及び運用評価支援、内部統制の改善提案等、クライアントの要望に沿った深度ある幅広いご支援をさせて頂きます。

Step 1 → Step 2 → Step 3 → Step 4

現状把握

- 事業内容、取引種類、取引規模、構成単位等の把握
- 全社統制の把握
- 各業務フローの把握
- 決算統制の把握
- IT統制の把握
- 各関連証憑の把握

文書化

- 内部統制計画（案）の作成
- 評価範囲決定の文書化
- 全社統制の文書化
- 各業務プロセス文書化（3点セット）
- 決算財務報告プロセスの文書化
- IT統制の文書化

評価

- 全社統制の整備及び運用評価
- 各プロセスの整備及び運用評価
- IT統制の整備及び運用評価

改善

- 改善案の検討整理
- 実行のロードマップ作成
- 改善案の実行支援
- 改善後の文書化、整備運用評価支援

Ⅳ. その他サービスラインのご案内

4. リスクアドバイザリーサービス

内部監査

企業価値を高める、信頼性のある内部監査を

独立した専門家として、企業のガバナンス・リスク管理・内部統制の強化のご支援をさせて頂きます。
世界120ヵ国以上に広がるRSMネットワークを活用し、海外子会社や多言語環境にも対応可能です。

提供サービス

- 内部統制の設計・評価・改善
- 業務リスクの識別と監査
- コンプライアンス・ガバナンス体制強化
- 社員教育・浸透支援

サポート例

- 日系企業の国内子会社の内部監査、内部統制評価支援
- 日系企業の海外子会社の内部監査、内部統制評価支援
- 外国法人の日本子会社に対する内部監査や内部統制評価の支援　等

Ⅳ. その他サービスラインのご案内

5. ファイナンシャル・コンサルティング業務関連サービス

財務デューデリジェンス

企業価値向上に資するアドバイスを

財務デューデリジェンスは、M&Aや増資引受等、ファイナンス取引を確実に実行するために、対象会社の財政状態及び経営状態を分析し、当該取引を実行するにあたって問題になりそうな財務的事項を事前に洗い出す作業です。

買収対象企業の資産内容の劣化、正常収益力の水準、偶発債務の存在等の財務リスクを、投資意思決定前に網羅的に把握・分析することで、買収後のリスク顕在化を抑制し、投資判断の成功確度および安全性の向上に寄与します。

調査目的・調査範囲・調査期間によって調査内容の深度と幅が異なりますが、経営者に対するヒアリング、対象企業の財務関連資料を調査検討し、さらには現地調査を行い、判明した事項を経営者に報告すると共に、ご要望に応じ、買収スキーム検討その他のアドバイザー業務も行っています。

財務分析経験が豊富で組織再編実務に長けた公認会計士を主体にチーム編成し、大規模なものから小規模なものまで柔軟かつ迅速に対応しております。

バリュエーション

企業価値向上を目指したプラスαのアドバイスを

株式評価は、M&Aのほか、非上場株式の評価などの会計目的、増資、相続等で行われます。

バリュエーションに精通した公認会計士を中心にチームを編成し、会計・税務双方の観点から個別案件に即した評価を行います。加えて、単なる価格算定にとどまらず、企業価値向上に向けた付加価値の高いアドバイスを提供しています。

（注）財務デューデリジェンス、バリュエーション業務はRSM清和コンサルティング株式会社にて実施させていただきます。

Ⅴ. パートナーのご紹介



戸谷 英之
Hideyuki Totani

理事長 / 公認会計士

新日本監査法人において幅広い監査業務に関与。2007年に清和監査法人へ参画しパートナー就任、法定監査や香港上場の監査等に従事。2016年に統括代表社員就任、2021年組織変更に伴い理事長就任。早稲田大学政治経済学部卒、早稲田大学大学院商学研究科修了。



坂井 浩史
Hirofumi Sakai

理事 / 公認会計士

中央青山監査法人入所後、法定監査業務、企業再生や包括外部監査業務等の幅広い業務に関与、2010年に清和監査法人に参画。 2016年に神戸事務所長就任。日本公認会計士協会兵庫会会長、日本公認会計士協会本部理事等を歴任。同志社大学経済学部卒業。



藤本 亮
Ryo Fujimoto

理事 / 公認会計士

KPMGセンチュリー監査法人入所、その後、藤本亮公認会計士事務所開業、株式会社イマージュ・ホールディングス代表取締役社長就任。2008年に清和監査法人に参画しパートナー就任。米国公認会計士試験全科目合格、日本公認会計士協会東京会の各委員を歴任。大阪市立大学経済学部卒業。



筧 悦生
Etsuo Kakehi

理事 / 公認会計士

大原簿記学校公認会計士課専任講師を経て、KPMGセンチュリー監査法人入所。その後独立開業を経て、2004年に清和監査法人を設立し代表社員に就任。RSM清和コンサルティング株式会社代表取締役。慶應義塾大学商学部、早稲田大学大学院商学研究科卒業。

Ⅴ. パートナーのご紹介



平澤 優

Masaru Hirasawa

シニアパートナー / 公認会計士

新日本監査法人において多岐にわたる法定監査業務に従事。2009年清和監査法人へ参画してからは幅広い業務に関与するほか、セミナー講師や執筆も手掛ける。審査部門長、品質管理部門長を歴任。不動産鑑定士。中央大学商学部卒業。



市川 裕之

Hiroyuki Ichikawa

シニアパートナー / 公認会計士

新日本監査法人において、法定監査、株価算定業務、財務調査業務に従事。アーンストアンドヤング・トランザクション・アドバイザリー・サービス株式会社を経て2010年清和監査法人へ参画し、監査業務や評価業務に従事。公益社団法人日本証券アナリスト協会検定会員。一橋大学商学部卒業。



金城 琢磨

Takuma Kinjo

シニアパートナー / 公認会計士

新日本監査法人で法定監査等に従事。その後、税務事務所にてIFRS関連業務等に従事。2013年清和監査法人へ参画し、国内監査のほかRSMに関連した国際業務に従事。日本公認会計士協会　中小事務所等施策調査会　副委員長等歴任。東京工業大学生命理工学部卒業。



福井 剛

Tsuyoshi Fukui

シニアパートナー / 公認会計士

KPMGセンチュリー監査法人に入所以降、様々な業種の会社の監査業務や上場支援業務、公会計業務などに従事。2018年清和監査法人に参画。法定監査、上場支援業務、アドバイザリー業務に従事。日本公認会計士協会兵庫会幹事等歴任。日本公認不正検査士。神戸大学経営学部会計学科卒業。

Ⅴ. パートナーのご紹介



中村 直樹

Naoki Nakamura

シニアパートナー / 公認会計士

中央青山監査法人で監査及び米国SOX業務に従事。その後、あずさ監査法人にて監査やIPO業務に従事。2012年清和監査法人へ参画し、監査の他、IPO業務にも従事し執筆やセミナーにも関与。品質管理担当責任者、IPO支援室最高責任者等歴任。学習院大学経済学部卒業。



高橋 潔弘

Yukihiro Takahashi

パートナー / 公認会計士

中央青山監査法人に入所以降、一般企業の法定監査やIPO支援業務を担当するとともに、学校法人監査や公会計業務に従事。日本公認会計士協会兵庫会　学校法人委員会　委員長を歴任。2025年7月より日本公認会計士協会兵庫　会副会長に就任（現任）。京都大学経済学部卒業。



武本 拓也

Takuya Takemoto

パートナー / 公認会計士

監査法人トーマツに入所以降、日米会計基準の監査等に従事。その後、日清製粉グループ本社にて子会社の業績管理、経営分析及び利益計画策定に従事。2014年清和監査法人に参画してからは上場会社の法定監査及びIPO支援業務等に従事。慶應義塾大学経済学部卒業。



津田 格朗

Kakuro Tsuda

パートナー / 公認会計士

新日本監査法人様々な業種の法定監査業務や多くのIPO監査業務に従事。品質管理業務、書籍の執筆、セミナー講師等にも従事。2019年にRSM清和監査法人に参画し、上場会及びIPOの監査業務、品質管理業務に従事。横浜国立大学経営学部卒業。

Ⅴ. パートナーのご紹介



越智 啓介

Hirosuke Ochi

パートナー / 公認会計士

大手監査法人においてミドルマーケット中心の法定監査業務に加えて、非監査業務にも幅広く従事。その後、みずほ証券株式会社において、IPO等の引受業務に従事。2019年よりRSM清和監査法人に参画後も法定監査、IPO支援業務等に従事。一橋大学商学部卒業。



小菅 義郎

Yoshiro Kosuge

パートナー / 公認会計士

監査法人トーマツに入所、監査業務、IPO援業務等に従事。また、医療・福祉分野の非営利法人に対する監査にも従事。2019年RSM清和監査法人へ参画し、上場会社や社会福祉法人の法定監査業務のほか、IPO支援業務に従事。非営利法人監査部部長。学習院大学経済学部卒業。



髙橋 仁

Masashi Takahashi

パートナー / 公認会計士

あずさ監査法人において監査業務に加え、財務デューデリジェンス業務等に従事。その後、事業会社を経て、監査法人トーマツにおいて各種コンサルティング業務に従事。2020年RSM清和監査法人へ参画し、上場会社の監査業務のほか、IPO支援業務等に従事。明治大学商学部卒業。



材井 貴士

Takashi Zaii

パートナー / 公認会計士

監査法人太田昭和センチュリーに入所、事業会社の監査に従事。IPO支援業務や起業家支援の活動にも長年従事。内部統制やIFRSの導入支援業務にも関与。2020年RSM清和監査法人に参画し、事業会社や社会福祉法人の監査、IPO支援業務等に従事。関西学院大学商学部卒業。

Ⅴ. パートナーのご紹介



村山 大二
Daiji Murayama

パートナー / 公認会計士

事業会社、コンサルティング会社を経て監査法人トーマツに入所、グローバル企業の監査等に従事。ジャカルタに4年駐在。2021年RSM清和監査法人に参画後は法定監査やIPO支援、外資系企業の監査等に従事。米国公認会計士、公認情報システム監査人。東京大学教養学部卒業。



成田 将吾
Shogo Narita

パートナー / 公認会計士

2008年12月に神戸事務所に入所以降、様々な業種の会社並びに非営利法人の監査に従事。包括外部監査補助者業務の他、上場準備会社や非営利法人において、内部統制の構築等、幅広い業務に携わる。日本公認会計士協会兵庫会　幹事就任（現任）。神戸大学経済学部卒業。



戸塚 雅春
Masaharu Totsuka

パートナー / 公認会計士

設立時からRSM清和監査法人に参画。製造業、サービス業、IT関連事業、不動産業、運送業等の様々な会社の監査業務に加え、財務デューデリジェンス、株式上場支援等の非監査業務にも幅広く従事。明治大学経営学部卒業、英国エセックス大学大学院修士課程修了（MSA）。



石井 隆之
Takayuki Ishii

パートナー / 公認会計士

太田昭和監査法人に入所し、様々な監査等に従事。また、研修講師、執筆等を行う。品質管理本部を兼務。2018年公認会計士監査審査会に転籍。監査法人の検査等に従事。2021年に独立。RSM清和監査法人と嘱託契約ののち2023年に参画。早稲田大学政治経済学部卒業。

Ⅴ. パートナーのご紹介



髙橋 良輔

Ryosuke Takahashi

パートナー / 公認会計士

三優監査法人及監査法人トーマツにおいて監査業務やIPO監査業務等に従事。2022年RSM清和監査法人へ参画し、監査業務やIPO監査業務に従事し、品質管理業務やリクルート業務にも関与。日本公認会計士協会東京会千代田会　幹事（現任）。法政大学工学部卒業。



鈴木 淳一

Junichi Suzuki

パートナー / 公認会計士

新日本監査法人に入所、法定監査業務、IPO監査業務に従事。不動産セクターに所属して、多数の上場REIT及び私募REIT、不動産投資ファンド等の監査に従事。2022年にRSM清和監査法人に参画し、不動産会社の監査業務、IPO監査業務等に従事。法政大学経済学部卒業。



小澤 英二

Eiji Ozawa

パートナー / 公認会計士

監査法人トーマツにおいて、米国基準適用企業等の監査、USSOX並びにIFRS監査業務に従事。IFRS専門部署メンバーを兼任。デロイトトーマツグループに転籍後、RSM清和監査法人へ参画。IFRS適用企業を含む監査やIPO監査業務等に従事。明治大学政治経済学部卒業。



平野 陽太郎

Yotaro Hirano

パートナー / 米国公認会計士

清和監査法人に入所以降、不動産業、ホテル業、卸売業、製造業、畜産業などの監査業務に従事。RSMネットワークに加入して以降は、特に海外業務、主に外資系中小企業の監査を中心に担当。立教大学社会学部産業関係学科卒業。

Ⅴ. パートナーのご紹介



柴 法正

Norimasa Shiba

パートナー / 公認会計士

EY新日本有限責任監査法人に入所後、法定監査業務をはじめ、IPO支援業務、財務デューデリジェンス業務、外部向け研修業務等に従事。あわせて、内部統制およびIFRS導入支援業務にも携わる。2024年にRSM清和監査法人へ参画し、上場会社の監査業務およびIPO支援業務等に従事している。明治大学法学部卒業。



田中 圭

Kei Tanaka

パートナー / 公認会計士

監査法人トーマツに入所以降、様々な業種の法定監査業務に従事。品質管理部門での会計相談業務を兼務するとともに、書籍や会計情報誌の執筆等を担当。2024年にRSM清和監査法人に参画し、不動産業や情報通信業等の上場会社の監査業務に従事。明治大学商学部卒業

THE POWER OF BEING UNDERSTOOD
ASSURANCE | TAX | CONSULTING



RSM Seiwa
Sumitomo Life Akasaka Building 4F,3-3-3
Akasaka
Minato-ku
Tokyo
107-0052
Japan
rsm.global/Japan

RSM Seiwa is a member of the RSM network. Each member of RSM network is an independent accounting and advisory firm which practices in its own right. The RSM network is not itself a separate legal entity in any jurisdiction

RSM Seiwa is a member of the RSM network and trades as RSM. RSM is the trading name used by the members of the RSM network. Each member of the RSM network is an independent accounting and consulting firm, each of which practices in its own right. The RSM network is not itself a separate legal entity of any description in any jurisdiction. The RSM network is administered by RSM International Limited, a company registered in England and Wales (company number 4040598) whose registered office is at 200 Aldersgate Street, Upper Ground Floor South, London, EC1A 4HD. The brand and trademark RSM and other intellectual property rights used by members of the network are owned by RSM International Association, an association governed by article 60 et seq of the Civil Code of Switzerland whose seat is in Zug.

© RSM International Association, 2026